

# 広報

# あおだて

1990年9月16日号(No.517)

■編集と発行

大館市役所総務部企画調整課 ☎ 49-3111

—非核・平和宣言都市—

|    |  |
|----|--|
| 8月 | 交通事故・件数26件(188)<br>傷者32人(222)<br>死者0人(6)<br>火災・件数0件(20)<br>救急・回数96回(676)<br>( )内は1月からの累計 |
|----|--|

市の木・秋田杉 市の花・キク



## 張り切りすぎて スッテンコタリ

真夏を思わせる暑さとなった9月2日、長根山陸上競技場で市民大運動会が行われました。大会には選手、応援団合わせて約2,000人が参加し、子供からお年寄りまで23種目の競技に熱戦を展開。昨年は雨で中止となつたため、2年ぶりの運動会に参加した人たちは大いにハッスルしていました。

ご協力を  
お願いします

10月  
1日



国勢調査

「この花はカタログで種を注文したもので。大きくするには、苗床で芽を出させてから一本ずつポットに植え替え、さらに花壇へ移すといふようです。肥料や水もよくやらないとダメですから手間がかかりますよ。」

畠山智子さん  
(旭ヶ丘)



花歳時記  
インカゴールド

“花の好きな方を募集”——広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな方を募集しています。  
自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係(49-3111内線268)へお知らせください。

## 市議会9月定例会

## 行政報告

# 地元労働力確保にむけ Uターン就職を促進

市議会9月定例会が招集された9月4日、畠山市長が行政報告をしました。その中から主なもの要旨をお伝えします。

なお、今定例会で審議された案件等については、次号でお知らせします。

## 企業誘致と

## Uターン対策

七月三十日に進出を発表した「株式会社内田鋳造所秋田工場」は、大館市二十一番目の誘致企

業として二井田地区に建設が決定しました。製機部品、印刷機フレーム等の製造が主で、男子型企業です。第一期計画では従業員二十一人、うち男子十六人、女子五人を予定し、平成三

年十月操業をめざして諸準備が進められています。

また、地元企業の労働力不足に対応するため、昨年度からUターン技術者等確保に取り組み、

昨年調査でUターン就職希望者台帳に登録された二十八人に、企業ガイドブックや求人情報等を提供しています。今年もお盆

の帰省にあわせ、全世帯のUターン希望調査を実施しました。

昨年度は十一人のUターン就職者があり、地元労働力の確保に今後も大きな期待を寄せてい

してきました。その結果、ルート変更を要すなど厳しい情勢でしたが、昭和六十一年に「追加インター」として整備計画に盛られ、六十三年には着工と順調に推移してきました。そして八月二十一日に日本道路公団から、五十六カ所目のインターとして予定より一ヶ月早く、十月十二日開通すると発表がありました。

これにより、大館市も高速交通体系のエリア内となり、地域経済の活性化や十和田湖を中心とした観光振興への波及効果が期待できるなど、まことに喜ばしい限りです。ここに、各関係機関並びに議員各位のご尽力と、市民皆様方のご協力に心からお礼申し上げます。

十五回を数える「教育の日」。そして「市民自らの参加」を付加して十二回目を迎えました。全国でもまれな行事です。

この教育の日を更に発展、充実させようと考へ、今年から九月を「学びあい月間」とし、頭脳だけではなく、心、身にまで拡大することにしました。

一日の橋幸夫さんの記念講演「お母さんは宇宙人」を皮切りに、第二弾は一日の市民大運動会。そして、七日の広域交流ゲートボール大会、十三日老壯大学文化祭と続き、十六日鼓笛隊パレード、青少年健全育成大会、二十三日には交通安全市民大会を開催します。両日にも多くの市民の皆さんご参加をお願いします。

## 「学びあい月間」



No.39



## 小坂インター江戸江

## 開通について

稻の生育状況と  
「米の日」について

東北自動車道「小坂インター」  
チエンジの増設に向けては、これまで大館市も昭和五十六年十一月発足の期成同会等の中心となつて、粘り強く運動を展開開

○稲の生育状況について  
田植え以降の高温多湿によりほとんどの圃場(田)で有効茎数がほぼ確保されました。しかし六月下旬から断続的な降雨に見舞われ、平年より十日以上早く

## その他の報告

▽中国人殉難者慰靈式と日中友好文化交流事業について  
▽交通事故の状況と交通安全対策について

▽'90大館大文字まつりについて  
▽十二所地区統合簡易水道事業の進捗状況について  
▽公共事業の発注並びに進捗状況について



昨年の交通安全市民パレード

# 9月23日「交通安全市民大会」

—9月21日～30日 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が、9月二十一日から三十日まで展開されます。期間中の二十三日、市では長木川市民ひろば野外ステージ付近を会場に「交通安全市民大会」を開催します。この日は、交通安全かかしコンクールや子ども自転車競技大会などを行うほか、ミニSL乗車コーナーなど楽しい催し物もありますので、お誘い合わせてご参加ください。

## イベントが

たくさんあります

- |        |  |
|--------|--|
| 8時30分  | ・交通安全かかしコンクール  |
| 9時     | ・交通安全ゲートボール大会<br>・交通安全看板コンクール  |
| 10時    | ・交通安全かかしコンクール  |
| 13時30分 | ・交通安全綱引き大会<br>・大館鳳鳴高校吹奏楽演奏   |
| 14時    | ・交通安全誓いの火を点火<br>・交通安全市民大会式典（チ<br>ビッコ警官による交通安全<br>誓いの言葉ほか）                      |
| 15時    | ・交通安全市民パレード（栄<br>町一大町～柳町児童公園）<br>（お楽しみコーナー）<br>9時～14時30分                       |
|        | ・ミニSL乗車コーナー<br>・食堂（うどん、焼鳥、おで<br>ん等）コーナー<br>・農産物等展示即売コーナー<br>・ミニ警官仮装記念撮影コー<br>ナ |

※雨天の場合は、内容を一部変更

更し、中央公民館で行います。  
問い合わせ  
市民生活課内「市交通安全対策協議会」事務局

☎ 49-3111（内線247）

## 交通安全は

### 家庭から

今年市内で発生した交通事故は、八月三十一日現在百八十八件、負傷者二百二十二人、死者六人でした。これは昨年の同期に比べて件数、負傷者、死者ともに増加しています。事故原因のほとんどは、前方不注視、スピードの出し過ぎ、ハンドル等操作不適当などによるものでした。これらの事故は、ちよつとした油断から起きていました。中でも、若年運転者の無謀運転による事故や、女性運転者・高齢運転者が事故を起こしたり事故に遭つたりするケースの増加が特徴となっています。

秋の全国交通安全運動を機会に、ドライバーの皆さんだけではなく、一人ひとりが交通ルールを守っているかどうか、ご家族で一度話し合つてみてはいかがでしょうか。

Rの一環として、市の各玄関口に歓迎塔を設置しています。昨年は矢立峠に設置しましたが、今年は国道7号線沿い田代町との境界付近と県道大館十和田湖線（樹海ライン）沿い小坂町との境界付近の二カ所に設置することになりました。

設置するにあたって、市では県建築士会北秋支部の市会員を対象に「歓迎塔設計コンクール」を実施。その結果七点の応募があり、九月六日に市長室で審査発表と入賞（最優秀賞作品二点、佳作三點）者の表彰式を行いました。

最優秀賞に選ばれたのは、加藤寿志さん（字中城）と三浦英人さん（有浦四丁目）の作品。加藤さんの作品は、杉丸太を縦に組み合わせた塔の上に曲わっぱを乗せ、この中に秋田犬をモチーフしたものの、また三浦さんの作品は、杉丸太を横に組んでいろいろを作り、串に付けたりたんぽを焼いている様子を表したものです。

市では、最優秀賞作品二点のデザインを基にして、十月中旬に歓迎塔を建設する予定で作業を進めています。



表彰された加藤さんと作品

## 市の玄関口に歓迎塔

7号線と樹海ラインに



表彰された三浦さんと作品

# ドクターハン

## 歯周病ってなに?

市立総合病院歯科部長 戸田正典

(17)



歯の病気の代名詞といわれてゐる歯槽膿漏。スター級の知名度ですが、じつは歯槽膿漏も歯周病の一つにすぎません。歯周病というのは歯肉の病気の総称で、「歯肉炎」と「歯槽膿漏症」の二つに大別することができます。

歯肉炎というのは歯肉だけの炎症で、歯肉が赤く充血してブヨブヨにはれ、出血したり、ただれたりという症状がみられます。十歳前後をピークに、比較的若い層に多くみられるのが特徴です。

この歯肉炎が進行した症状が歯槽膿漏です。歯肉はもちろん、歯根膜、歯槽骨(あごの骨)までも侵してしまったコワイ病気です。元凶は歯の表面についたブヨク(歯垢)中の細菌。これが骨を

溶かしていきます。歯という建物を支える柱がなくなるわけですから、歯はぐらぐらになってしまいます。

歯槽膿漏は十歳のころから増えはじめ、特に二十代後半からは急増、三十五歳ぐらいではほとんどの人が歯槽膿漏の症状をもつてゐるといわれています。

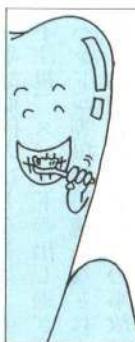
## 歯周病の原因

一番の原因是口の中の汚れです。そのほか、歯ブラシの使い方が悪かったり、つまようじで歯肉を傷つけたり、義歯や充填物の不適合で歯肉を傷つけたりすることも原因に。また、疲労やホルモンのアンバランス、ビタミンCの欠乏なども原因となります。

## 予防と定期検診で明るい"歯"生活

定期的に人間ドックに入っている人でも、歯の定期検診は案外忘れてるもの。

特に、歯槽膿漏は気づいたときににはもう手遅れ。"予防に勝る医療なし"というのは歯も同じです。健康は口から、ぜひ定期検診の受診をおすすめします。

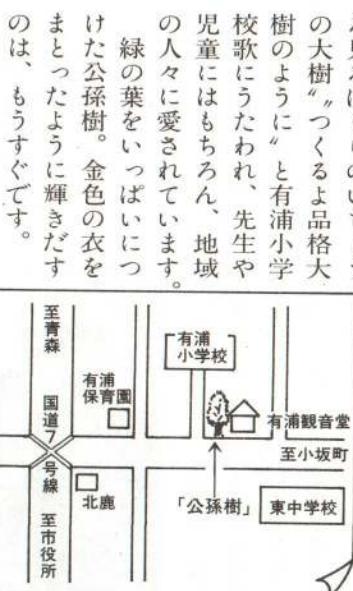


- バイ菌がブラークを形成するには24時間かかります。
- 正しいブラッシングで毎日ブラークを取り除きましょう。
- 歯垢染出剤であなたの歯がどれくらいきれいになつたか確認してみましょう。

守りたい。残したい。

## 並木・名園・名木

有浦観音堂の銀杏  
「公孫樹」



樹勢はすこぶる盛ん。すつきりしたその姿は、"見ろ見ろほくらのいちょうの大樹"つくるよ品格大樹のようにと有浦小学校校歌にうたわれ、先生や児童はもちろん、地域の人々に愛されています。緑の葉をいっぱいつけた公孫樹。金色の衣をまとつたように輝きだすのは、もうすぐです。

○所在 大館市有浦4丁目131-1

(有浦小学校隣接)

○所有者・宗教法人大館神明社  
(管理者・代表役員 佐藤文彦氏)

### 由来・特色

この公孫樹は、有浦小学校の校門をくぐつてすぐ右側に、有浦観音を守護するかのようにそびえています。有浦観音は今から四百年ほど前、天正年間(一五七三~一五九二)、斎藤氏の祖先が付近の田の中から発見し、一草堂を建てて安置したのが始まりと伝えられていますが、公孫樹の方は有浦観音堂創建当時の植栽ではなく、江戸時代前期、元禄年間ごろのものと思われます。推定樹齢約三百年、樹高約二十メートル、胸高周囲は四メートル二十三センチです。

定期検診では、きちんとした検診を受けることです。検診を受けることは、半年に一回、定期検診を受けることです。定期検診では、きちんと検査を心がけ、ブラークのできやすい砂糖やファーストフードをひかえること、正しい歯磨きをすることです。

歯周病予防は、規則正しい生活を心がけ、ブラークのできやすい砂糖やファーストフードをひかえること、正しい歯磨きをすることです。

定期検診では、きちんと検査を心がけ、ブラークのできやすい砂糖やファーストフードをひかえること、正しい歯磨きをすることです。



9月6日の片山地区の敬老会

# 進む高齢化社会 人生80年時代到来

9月15日は「敬老の日」。今、各地で敬老会が開催されています。この機会に、豊かな老後について考えてみませんか。

## 男女の最高齢者を紹介します

現在、大館市の長寿ナンバー1ワンは、男性では小坂文作さん（二井山・98歳）、女性では岩谷スエさん（猫鼻・101歳）です。この人生の大先輩の家を訪ねて、お話を聞いてきましたので紹介します。

小坂さんの一日は、朝刊を読むことから始まります。毎日、朝刊と夕刊には必ず目を通します。相撲と野球が大好きで、テレビ中継があると欠かさず見ています。相撲と野球が大好きで、ヤイアンツのファン。今年は、すでにリーグ優勝を決めているせいが機嫌がいいみたいです。食事は、昼と夜の一日二食。大好物のマグロのサシミとタラコは、毎日かかさず食べるそうです。「ご飯は腹八分目」これが小坂さんのモットーで、長生きの秘けつのこと。今でも自分の身の回りのことは自分でしています。

岩谷さんは、名実ともに大館市の長寿ナンバー1ワンです。絵本とテレビが大好きで、家人が黙っている時間も見ています。食事は三食とも七分がゆで、一時も見ています。

また、栄養剤（ドリンク）を毎日欠かさず飲んでいます。ここ数年病気らしい病気をしたことがないのが自慢だそうです。

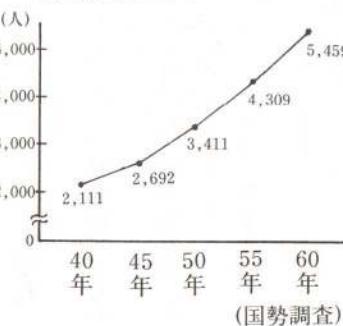
いつまでも、元気なおじいちゃん、おばあちゃんでいてください。

## 数字でみる高齢化

高齢化社会とよくいわれていますが、大館市においてもそれが当たるのか、国勢調査の数字を基に考えてみましょう。昭和四十年、総人口に対して七〇歳以上の人気が占める割合は二・九〇%、昭和五十年は四・七五%、昭和六十年は七・六〇%と着実に高齢化が進んでいます。

昨年十一月に実施された大館市世論調査においても、高齢者の生きがい対策など、福祉に対する要望が多く寄せられ、高齢化に対しても高い関心がありました。老壯大学やゲートボールなどに参加し、生きがいを見つけるのもいいのではないかでしょうか。

### 〈70歳以上人口の推移〉



## 大館市男女別長寿番付

(男)

(女)

|                      |     |                    |
|----------------------|-----|--------------------|
| 小坂文作さん<br>二井山・98歳    | 横綱  | 岩谷スエさん<br>猫鼻・101歳  |
| 杉村政治さん<br>下代野・97歳    | 大関  | 沢田ゑいさん<br>下代野・98歳  |
| 斎藤権太さん<br>神山・97歳     | 関脇  | 田山マサさん<br>沼館・98歳   |
| 糸屋由蔵さん<br>中山・94歳     | 小結  | 田村イワさん<br>沢尻・98歳   |
| 富樫勝治さん<br>板沢・93歳     | 前頭1 | 畠山アクリさん<br>松峰・97歳  |
| 畠山時次郎さん<br>曲田・93歳    | 前頭2 | 奥村キチさん<br>糸迦内・97歳  |
| 大塚三次郎さん<br>東台5丁目・93歳 | 前頭3 | 伊藤ハギさん<br>小館町・97歳  |
| 木村貞蔵さん<br>馬喰町・93歳    | 前頭4 | 斎藤ユミさん<br>神山・97歳   |
| 松本秋治さん<br>御成町1丁目・93歳 | 前頭5 | 菅原ハルさん<br>松木・96歳   |
| 斎藤運吉さん<br>根下戸・92歳    | 前頭6 | 阿部ヨコ子さん<br>本郷上・96歳 |

(平成2年9月5日現在 市民課調べ)



## お知らせ

△加入手続き及び問い合わせ  
〒980仙台市青葉区上杉  
1-5-15

日本生命仙台勾当台南ビル  
中小企業退職金共済事業団  
☎022-263-8651

### 峠の家に ゲートボールコート

市では、市民保養所「峠の家」にゲートボールコート一面(二十分×十五分)を造りました。ステップ、ボールも用意していますので、お気軽にご利用ください。また、コート、ステップ等の使用料は無料です。

#### 申し込み及び問い合わせ

峠の家 ☎51-2353

### 退職金づくりは "中退金"で

中小企業退職金共済制度は、退職金制度をもつことが困難な中小企業に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払うことができるようすることを目指した制度です。

#### △中退金制度の特色

・国の制度ですから、安全で確実です。

・掛け金の一部と制度の運営費は、国が負担します。

・掛け金は税法上、損金・必要経費として全額控除の対象になります。

・福利厚生施設を設置する場合、資金を融資します。

#### △掛け金の種類

月額三千円から三万円までの十三種類があります。

### 平成2年度「自治宝くじ助成」 緑化推進コミュニティー事業完了



受け入れた宝くじ受託事業収入を財源にして、コミュニティー広報事業費として活動に助成しているものです。

平成2年度は、糸迦内長生会がこの事業の対象に指定されました。同会では、糸迦内地内の国道7号線法面にシダレザクラやサツキ、サルビアなど七百五十本を植栽し、緑化の推進に努めました。

終戦当時の引き揚げ者へ  
通貨・証券などを  
お返しします

平成2年度は、糸迦内長生会がこの事業の対象に指定されました。同会では、糸迦内地内の国道7号線法面にシダレザクラやサツキ、サルビアなど七百五十本を植栽し、緑化の推進に努めました。

終戦当時の引き揚げ者へ  
通貨・証券などを  
お返しします

とき・10月1日(月)

ところ・大町農協ビル4階  
10時～16時

支署(☎0188-45-0735)へお問い合わせください。  
県司法書士会大館支部では、無料で法律相談を実施します。

お気軽にご相談ください。

### 全国一斉 司法書士法律相談

- 農業者年金の被保険者でないこと
- 満20歳以上、満70歳未満の農業経営主であること
- 続けて5年以上農業を行っていること

ところ・大町農協ビル4階  
10時～16時

業問題

内 容・土地、建物、会社、法

人の各種登記・供託・

訴訟書類等の作成。土

地、建物の分割・合併・

新築登記・調査測量等

| 処分面積      | 支給額   |
|-----------|-------|
| 50a未満     | 30万円  |
| 50a～1ha未満 | 70万円  |
| 1ha以上     | 100万円 |

問い合わせ  
県司法書士会大館支部  
☎43-4788-8

詳しく述べて、農業委員または農業委員会(内線266)にご相談ください。

### ご利用ください

### 離農給付金制度

離農給付金制度は、農業者年金に加入できない兼業農家等の離農を援助・促進し、離農者が手放した農地を他の専業的な農家などの経営規模拡大に役立てる目的として、農業者年金基金が離農者に一時金を支給するものです。

次のすべての項目を満たしている人が離農する場合に、申請することができます。

○30アール以上の自作地を持っていること

○農業者年金の被保険者でないこと

○満20歳以上、満70歳未満の農業経営主であること

○続けて5年以上農業を行っていること



## 大館の歴史散歩

戊辰戰跡を  
歩く⑥

八月二十日に扇田を占領した南部軍は、勢い大館城攻略の手筈を整えた。一方大館勢は、戦況の急変で全隊に大館郊外からの引き揚げを命じた。その間、二十一日に鬼ヶ城、山王台などで戦闘を重ねたが、同夜、大館城防備のため戦線を縮小、後退して左図のように布陣した。

（雪沢口押さえ）一本杉へ小林主鈴隊、その右に根本源三郎隊として柄沢口押さえ金坂町後へ小

林隼太、中田太郎の二隊。八幡堂後へ石山哲郎組大砲一門、堂側に古内作兵衛の槍隊。  
「山王台本道押さえ」根本順助、その左に下遠健治、右に多賀谷長門、根本幾之助の諸隊。  
「池内村押さえ」古神明堂の左右に二階堂鴻之進、対馬寛左衛門（津軽がらの援軍）の二隊。  
「舟場押さえ」歩行坂に小場小伝治、狩野徳藏の二隊。  
「本隊」本道相善堂に佐竹大和、

館方も大小砲を応射、逐次全線にわたつての合戦となつた。しかししながら、午前七時ころには大館城防衛の諸道は、南部方の攻撃を受けなかつた舟場口を除き総崩れの敗走となつてゐた。南部軍の進撃は強勢を極め、大館城一番乗りにはやる諸隊長は先頭を争つた。この時点で大館方の指揮系統は失われ、佐竹大和は籠城を覚悟、本陣の菊章旗を降ろして帰城した。しかし、散乱した士卒を整理する暇もなく、大和自らの命令で城に火を放ち、大和は居合わせた兵を供に沼館街道へ退いた。

小堀(後の佐竹)義成が初代大館城主として一六一〇年に入城して以来、十一代二百五十九年にわかつて比内鎮護の象徴とな

ついた大館城は、午前八時前に炎上落城した。わずか一時間余で態勢が決定した要因は、主に兵器の違いにあつたようである。南部兵は全員洋装で、元込銃を持つて銃剣を着けていた。また大砲は主に爆裂弾を使用していた。一方大館方では大坂の陣で使われた火縄銃が一番多く、大砲弾は、撃つとその弾道が陣中から見えるほどであつたという。落城とともに、大館の町も敗走する大館軍の放火により、昼前には朝の大館がすっかり姿を消していった。当時の戦法では、食糧や弾丸など、残すと敵に利用されるような物資、施設は全部焼いてしまつたようである。

失す」とある。人心の動搖、不安も激しかつた。  
南部側の記録によると、大館城乗つ取りは午前九時前、同時に東門（今の武道館付近）と赤館柵門（今の部垂町）の二門を破り、共に一番乗りとなつている。大館城攻防戦は南部の完勝に終わった。

この後、秋田側の反撃を前にして、九月六日に大館を放棄するまでの二週間余、大館の地は南部の占領下に置かれることになる。大館を逃れた大和一行は、保瀧沢を越え、山田村を経てから本道を綴子村へ向かい、ここで評議の結果、本陣を小繫の川下の荷上場に置いて、反撃の機会を待つのである。



(大館市史第2巻から)

南部側の大館城総攻撃兵力は、向井、桜庭の二部隊に佐渡本隊からの応援分遣隊を加え、計七百名近く。戦線は東の長根山の山際から西の米代川沿岸（舟場）までの一里余であつた。

## 私の本棚

『ごめんね！お姑さん、お母さん』  
豊原ミツ子著 講談社

『父の言動がおかしい』——『正気とボケをくりかえす母』——自分にだけは無関係と思っていたボケ老人を見る日々が突然やってきた。ボケ老人看護の体験を通して、家族としての接し方を考えさせる。

◇雨鱒の川（川上健一） ◇冷めない  
紅茶（小川洋子） ◇カロライナの殺  
人者（スタウト） ◇村の名前（辻原登） ◇新日  
本名木100選（読売新聞社編） ◇淑女失格（佐  
藤愛子） ◇五台山清涼寺（陳舜臣） ◇花ものが  
たり（高橋治） ◇都心ノ病院ニテ幻覚オ見タル  
コト（瀧澤龍彦） ◇渴水（河林満）ほか

◇虫のすがお（鷹取健） ◇うみとぼく（中渡治孝） ◇世界の子どもたち  
⑩アメリカ合衆国（オリスタグリオ）ほか

9月のテーマ関連図書コーナー

三一七

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

#### 中央公民館の休館日

9月16日、23日、24日、27日、10月10日

市役所史跡探訪会

失す」とある。人心の動搖、不安も激しかった。